

卒業生調査・就職先調査 調査結果報告書

2020年10月
和洋女子大学

和洋女子大学では、人を支える「心」と「技術」を持って行動する女性の育成を教育目標としています。本学における学びや経験の有用性を確認し、今後の教育内容や学生支援体制の改善を行うための参考資料とすることを目的に、2019年度に卒業生調査および就職先調査を実施いたしました。

今回の調査結果を活かして、より一層の教育や学生支援の充実に努めてまいります。

調査にご協力くださった卒業生の皆様、企業の皆様に厚く御礼申し上げます。

和洋女子大学学長 岸田宏司

※本調査にあたっては、株式会社進研アド 教育企画部のご協力をいただきました。
記して感謝申し上げます。

調査結果の概要 調査をとおして、大きく次の3点が示唆されました。

- ①真面目に粘り強く取り組む力や、高い協調性は、卒業生の修得割合が高く、この強みについて就職先からも評価されている。
- ②卒業生の約9割が、大学での成長を実感して卒業している。この理由の一つとして、教職員による丁寧で手厚いサポートや指導の効果が指摘できる。
- ③課題を発見し解決する力など、社会でより活躍することができる力を育成するために、各分野で実社会とつながる学びをさらに充実させることが課題である。

目次

<u>I 調査概要</u>	<u>4</u>
<u>II 調査結果</u>	<u>7</u>
<u>II-1 卒業生アンケート</u>	<u>8</u>
<u>II-2 就職先ヒアリング</u>	<u>26</u>
<u>III appendix</u>	<u>29</u>

I 調査概要

調査概要 卒業生アンケート調査

【公開】

調査目的	現行の教育課程を経験した卒業生に、卒業後の就業状況、在学中に受けた教育内容に対する評価や在学中の成長実感、教育目標やディプロマ・ポリシーで設定されている力の修得感について確認をするとともに、社会経験から鑑みた、在学中の学びや経験の有用性を確認し、今後の和洋女子大学の教育内容や学生支援体制の改善を行うための参考資料とする。								
調査実施期間	2019年12月23日(月)～2020年1月27日(月)								
調査方法	郵送によるアンケート配布・回収								
調査対象	2018年3月・2019年3月 に和洋女子大学を卒業した卒業生								
サンプル数	発送数：1,000件 回収数：332件（回収率33.2%） ※以下、学群・学類ごとの回収数								
	国際学類	日本文学 文化学類	心理学類	こども発達 学類	人文学群・ 計	服飾造形 学類	健康栄養 学類	家政福祉 学類	家政学群・ 計
	45	40	34	49	168	27	83	54	164
アンケート項目	I.属性 性別 卒業学群・学類 II.現在の就業状況 Q11. 職業・就業状況 Q12. 業種 Q13. 現在の仕事に対する満足度 III.在学時の経験 Q3. 大学教育の印象 Q4. 大学教育を通じた学びの機会 IV.大学での学習成果 Q8. 成長実感度 Q5-A. 身についた力 （教育目標、ミッションに該当する力） Q5-B. 修得に力を入れるべき力 （教育目標、ミッションに該当する力） Q6-A. 身についた力 （学群・学類ごとにDPとして設定している力） Q6-B. 修得に力を入れるべき力 （学群・学類ごとにDPとして設定している力） V.大学への総合評価 Q7. 大学への思い Q9. 大学生生活の満足度 Q10. 和洋女子大学への要望・改善点（自由記述）								

調査概要 就職先ヒアリング調査

就職先ヒアリング

調査目的	和洋女子大学の卒業生の就職先に、採用状況や採用したい人物像に合わせて、卒業生に対する評価や、和洋女子大学への意見・要望について確認するとともに、在学中の学びや経験の有用性を確認し、今後の和洋女子大学の教育内容や学生支援体制の改善を行うための参考資料とする。																																														
調査実施期間	2020年1月28日(火)～2月19日(水)																																														
調査方法	和洋女子大学の卒業生の就職先を直接訪問し、採用担当者または上司にインタビュー																																														
調査対象	和洋女子大学の卒業生の就職先 10社 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>所在地</th><th>業種</th><th>ヒアリング対象者</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td><td>千葉県</td><td>金融業</td><td>採用担当</td></tr> <tr> <td>B</td><td>千葉県</td><td>プレスサービス業</td><td>上司（社長）</td></tr> <tr> <td>C</td><td>千葉県</td><td>行政</td><td>採用担当</td></tr> <tr> <td>D</td><td>東京都</td><td>フードサービス業</td><td>採用担当</td></tr> <tr> <td>E</td><td>東京都</td><td>フードサービス業</td><td>採用担当</td></tr> <tr> <td>F</td><td>東京都</td><td>検査業</td><td>採用担当</td></tr> <tr> <td>G</td><td>東京都</td><td>クリーニングサービス業</td><td>採用担当</td></tr> <tr> <td>H</td><td>東京都</td><td>建設業</td><td>採用担当</td></tr> <tr> <td>I</td><td>千葉県</td><td>自動車販売業</td><td>採用担当</td></tr> <tr> <td>J</td><td>東京都</td><td>建設業</td><td>採用担当</td></tr> </tbody> </table>				所在地	業種	ヒアリング対象者	A	千葉県	金融業	採用担当	B	千葉県	プレスサービス業	上司（社長）	C	千葉県	行政	採用担当	D	東京都	フードサービス業	採用担当	E	東京都	フードサービス業	採用担当	F	東京都	検査業	採用担当	G	東京都	クリーニングサービス業	採用担当	H	東京都	建設業	採用担当	I	千葉県	自動車販売業	採用担当	J	東京都	建設業	採用担当
	所在地	業種	ヒアリング対象者																																												
A	千葉県	金融業	採用担当																																												
B	千葉県	プレスサービス業	上司（社長）																																												
C	千葉県	行政	採用担当																																												
D	東京都	フードサービス業	採用担当																																												
E	東京都	フードサービス業	採用担当																																												
F	東京都	検査業	採用担当																																												
G	東京都	クリーニングサービス業	採用担当																																												
H	東京都	建設業	採用担当																																												
I	千葉県	自動車販売業	採用担当																																												
J	東京都	建設業	採用担当																																												
ヒアリング項目	1. 採用状況 2. 採用したい人材像 3. 和洋女子大学の卒業生に対する評価 4. 和洋女子大学への意見・要望																																														

Ⅱ 調査結果

Ⅱ-1 卒業生アンケート

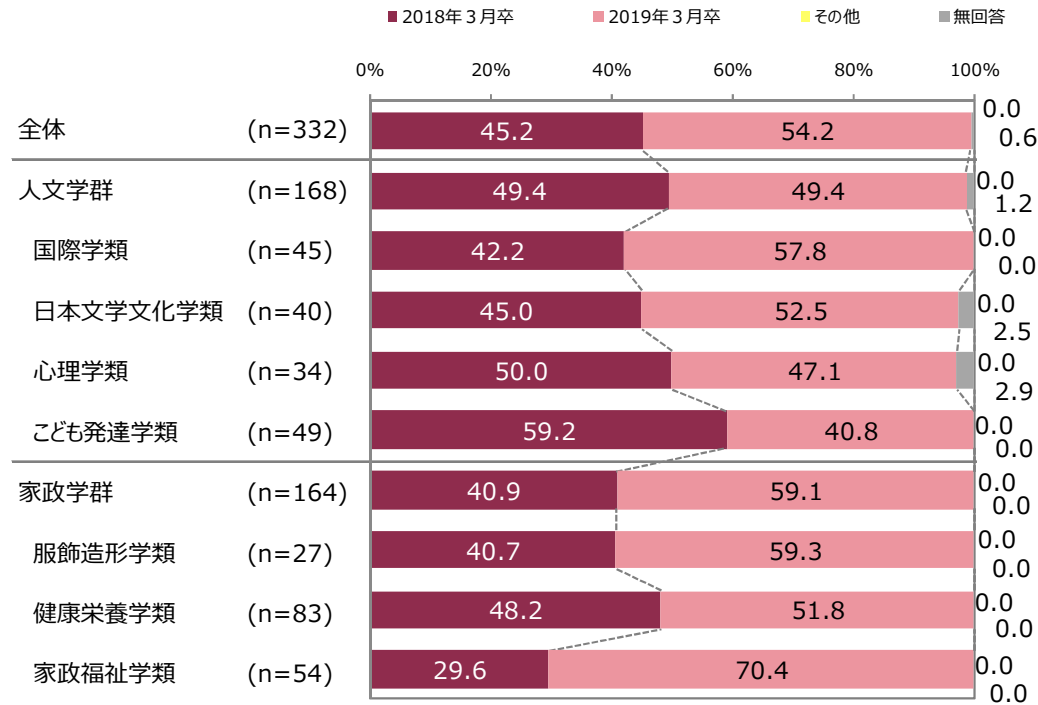
属性

卒業生アンケート

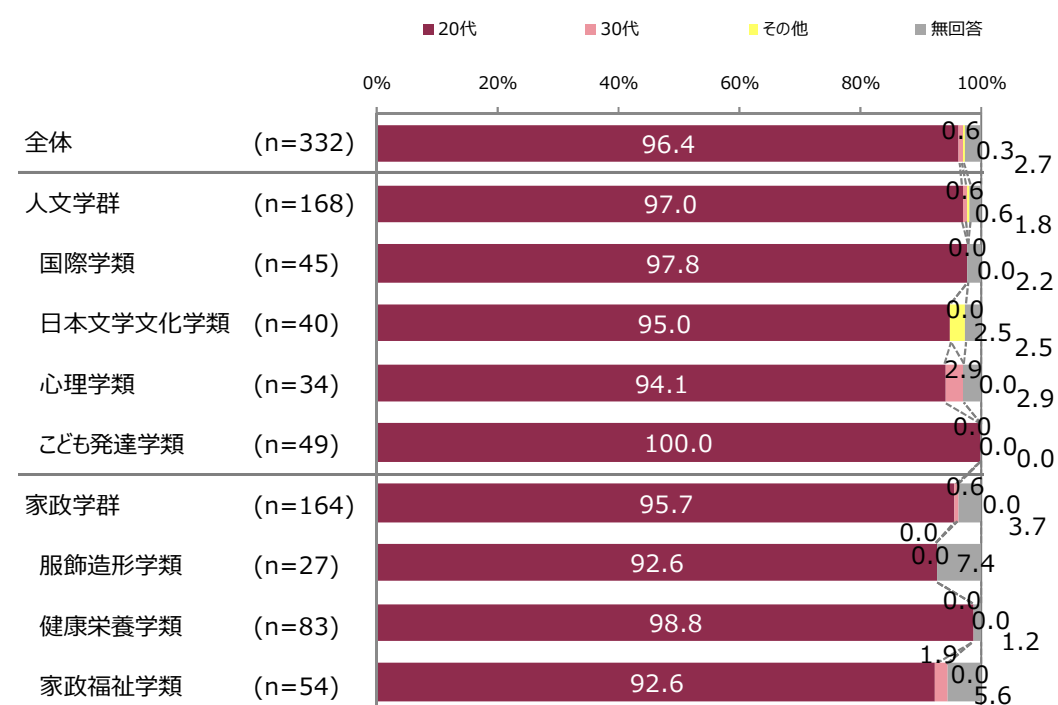
【公開】

9

■ 卒業年月

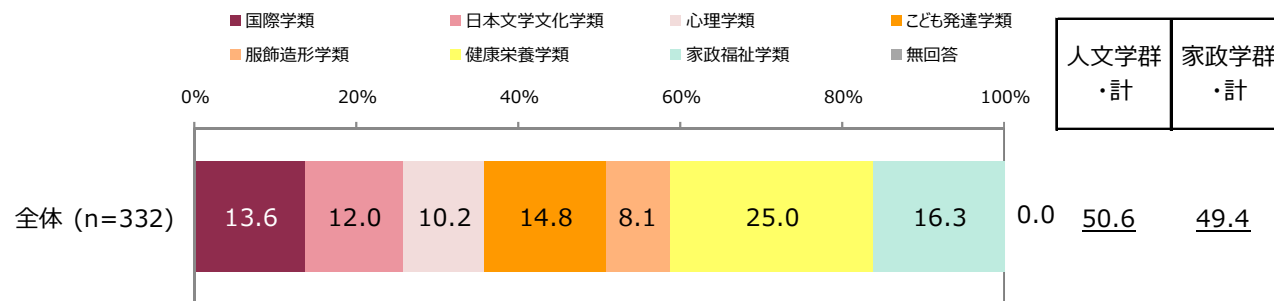


■ 年齢



■ 卒業学群・学類

Q2. あなたが卒業した和洋女子大学の学群・学類をお選びください。(1つに○)



大学への総合評価 成長実感度／大学生生活の満足度

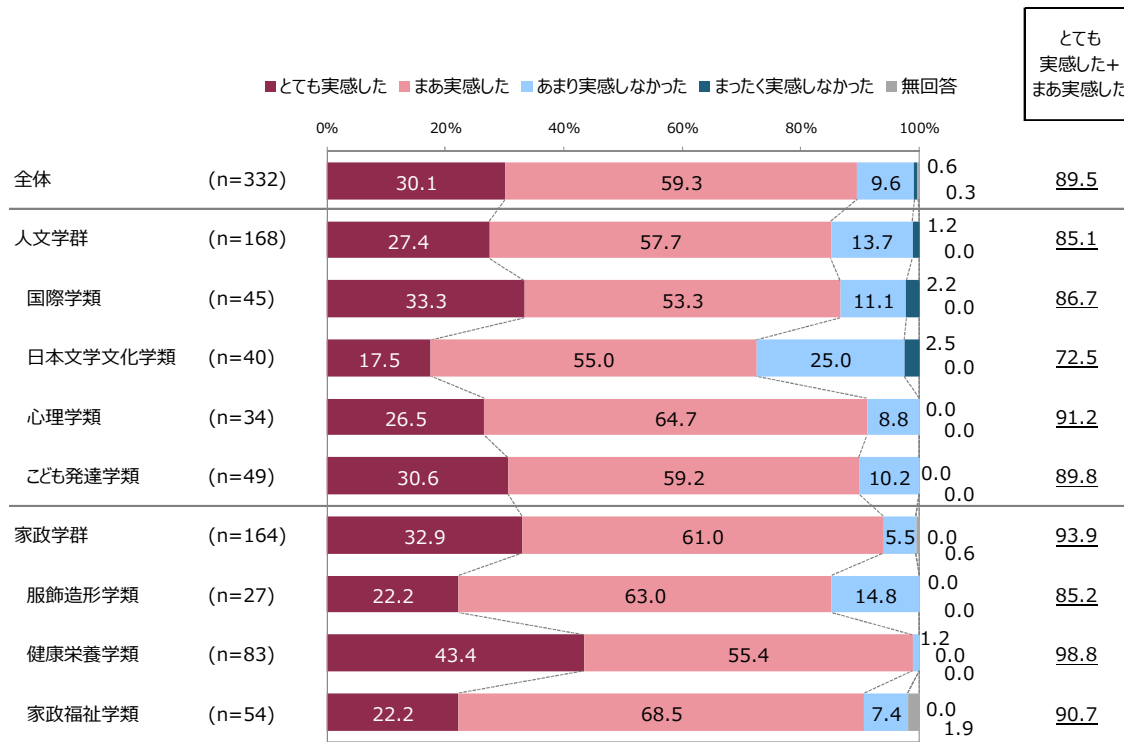
卒業生アンケート

【公開】

10

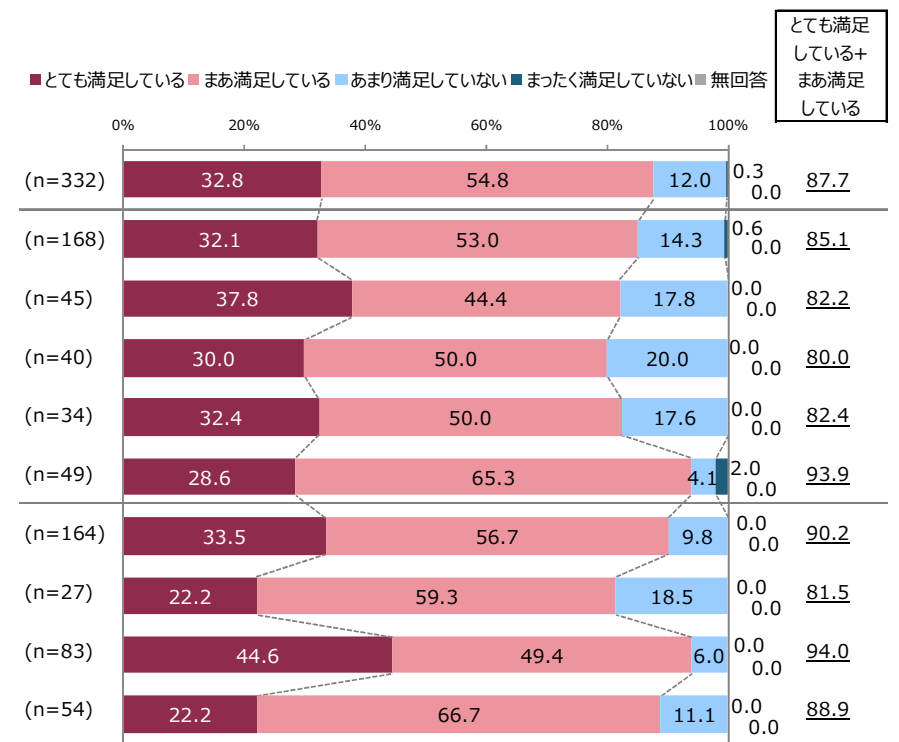
■ 成長実感度

Q8. 大学時代全体における成長を振り返り、成長実感についてあてはまるものをひとつお選びください。（1つに○）



■ 満足度

Q9. 大学時代全体を振り返り、学生生活に対する満足度についてあてはまるものをひとつお選びください。（1つに○）



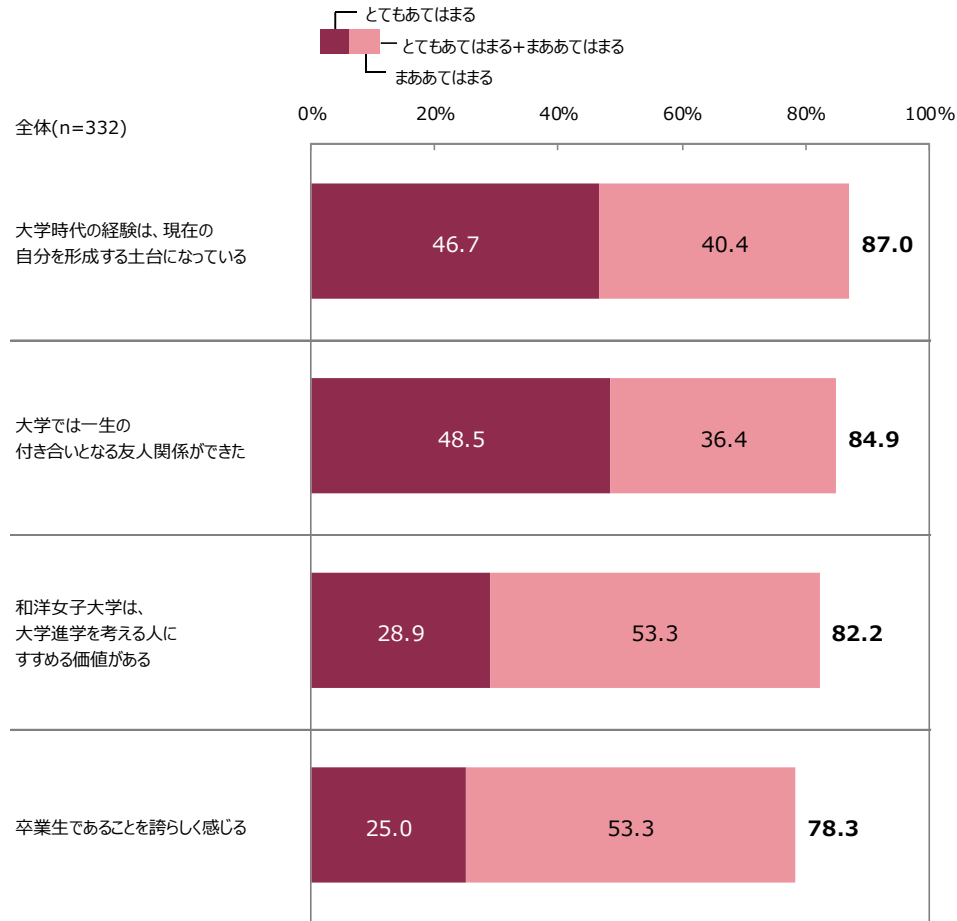
大学への総合評価 大学への思い

卒業生アンケート

【公開】 11

■ 和洋女子大学卒業後の状況

Q7. 和洋女子大学について、現在のお気持ちや状況にあてはまるものを、それぞれひとつお選びください。



全体 (n=332)	人文学群 (n=168)	国際学類 (n=45)	日本文学 文化学類 (n=40)	心理学類 (n=34)	こども発達 学類 (n=49)	家政学群 (n=164)	服飾造形 学類 (n=27)	健康栄養 学類 (n=83)	家政福祉 学類 (n=54)
87.0	86.3	84.4	82.5	91.2	87.8	87.8	77.8	94.0	83.3
84.9	85.7	93.3	75.0	82.4	89.8	84.1	85.2	91.6	72.2
82.2	82.1	84.4	70.0	82.4	89.8	82.3	85.2	88.0	72.2
78.3	75.6	77.8	72.5	70.6	79.6	81.1	77.8	86.7	74.1

全体より10ポイント以上高い

全体より5ポイント以上高い

※数表は「とてもあてはまる+まああてはまる」の数値

全体より10ポイント以上低い

全体より5ポイント以上低い

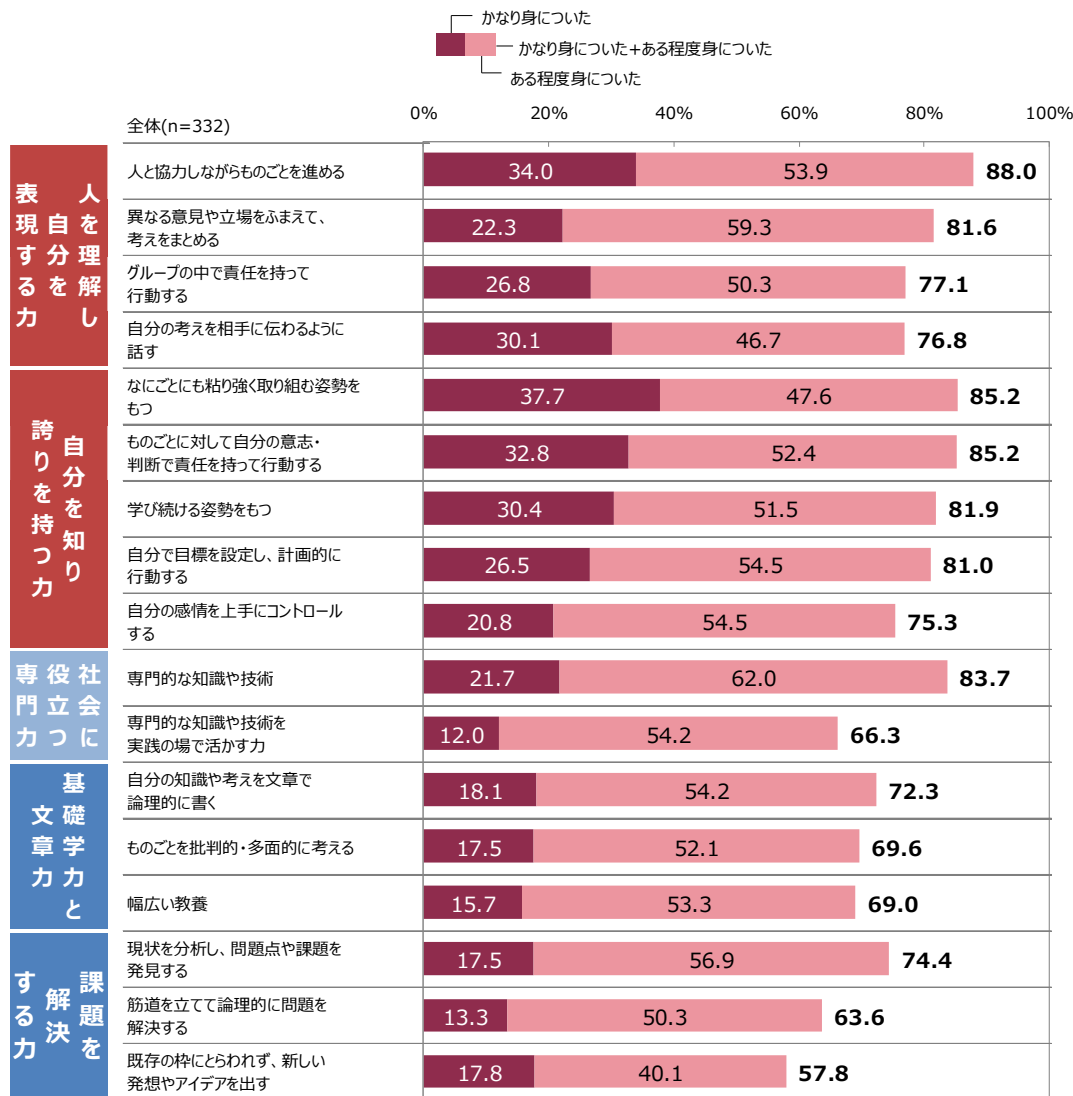
大学での学習成果 身についた力（教育目標、ミッションに該当する力）

卒業生アンケート

【公開】12

■ 身についた力の修得割合

Q5. 大学生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことは、
A. どの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



※全体の降順

全体 (n=332)	人文学群 (n=168)	国際学類 (n=45)	日本文学 文化学類 (n=40)	心理学類 (n=34)	こども発達 学類 (n=49)	家政学群 (n=164)	服飾造形 学類 (n=27)	健康栄養 学類 (n=83)	家政福祉 学類 (n=54)
88.0	85.1	86.7	72.5	91.2	89.8	90.9	88.9	97.6	81.5
81.6	82.1	80.0	80.0	91.2	79.6	81.1	63.0	88.0	79.6
77.1	73.2	75.6	62.5	67.6	83.7	81.1	77.8	85.5	75.9
76.8	74.4	75.6	75.0	70.6	75.5	79.3	63.0	84.3	79.6
85.2	82.1	91.1	85.0	52.9	91.8	88.4	96.3	91.6	79.6
85.2	81.0	86.7	72.5	79.4	83.7	89.6	81.5	94.0	87.0
81.9	79.8	84.4	80.0	73.5	79.6	84.1	81.5	89.2	77.8
81.0	76.2	77.8	77.5	76.5	73.5	86.0	85.2	94.0	74.1
75.3	73.2	84.4	57.5	76.5	73.5	77.4	66.7	81.9	75.9
83.7	79.2	66.7	72.5	79.4	95.9	88.4	85.2	96.4	77.8
66.3	58.9	51.1	47.5	47.1	83.7	73.8	51.9	85.5	66.7
72.3	75.0	73.3	85.0	82.4	63.3	69.5	48.1	74.7	72.2
69.6	70.2	86.7	67.5	79.4	51.0	68.9	59.3	74.7	64.8
69.0	72.6	68.9	70.0	73.5	77.6	65.2	70.4	62.7	66.7
74.4	73.8	75.6	70.0	76.5	73.5	75.0	70.4	80.7	68.5
63.6	63.7	60.0	70.0	67.6	59.2	63.4	51.9	69.9	59.3
57.8	60.1	53.3	62.5	64.7	61.2	55.5	59.3	53.0	57.4

全体より10ポイント以上高い

全体より5ポイント以上高い

※数表は「かなり身についた+ある程度身についた」の数値

全体より10ポイント以上低い

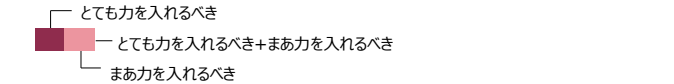
全体より5ポイント以上低い

大学での学習成果 修得に力を入れるべき力（教育目標、ミッションに該当する力）

■ 身につけるべき力の必要度

Q5. 大学生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことは、

B. 大学生のうちに、習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



		全体(n=332)	0%	20%	40%	60%	80%	100%	(n=332)	(n=168)	(n=45)	(n=40)	(n=34)	(n=49)	(n=164)	(n=27)	(n=83)	(n=54)
表現する力	人を理解し 自分を 理解する力	自分の考えを相手に伝えるように話す		75.3		20.2		95.5	95.5	94.0	95.6	95.0	94.1	91.8	97.0	92.6	100.0	94.4
		異なる意見や立場をふまえて、考えをまとめる		57.2		36.4		93.7	93.7	91.7	93.3	92.5	91.2	89.8	95.7	92.6	100.0	90.7
		グループの中で責任を持って行動する		51.8		41.3		93.1	93.1	91.7	86.7	95.0	91.2	93.9	94.5	92.6	98.8	88.9
		人と協力しながらものごとを進める		61.4		31.3		92.8	92.8	91.7	91.1	92.5	94.1	89.8	93.9	88.9	98.8	88.9
誇りを持つ力	自分を 知り 自分の 力を知り 力を持つ力	ものごとに対して自分の意志・判断で責任を持って行動する		68.1		27.7		95.8	95.8	94.6	95.6	97.5	94.1	91.8	97.0	92.6	100.0	94.4
		学び続ける姿勢をもつ		62.3		31.9		94.3	94.3	92.9	95.6	90.0	94.1	91.8	95.7	92.6	100.0	90.7
		自分で目標を設定し、計画的に行動する		61.4		32.5		94.0	94.0	91.7	93.3	90.0	94.1	89.8	96.3	92.6	100.0	92.6
		なにごとにも粘り強く取り組む姿勢をもつ		58.4		34.0		92.5	92.5	92.3	93.3	90.0	94.1	91.8	92.7	92.6	96.4	87.0
専門的な力	社会に 役立つ 専門的な 力	自分の感情を上手にコントロールする		47.9		41.6		89.5	89.5	86.9	88.9	85.0	94.1	81.6	92.1	92.6	91.6	92.6
		専門的な知識や技術		56.6		35.8		92.5	92.5	90.5	95.6	87.5	79.4	95.9	94.5	96.3	98.8	87.0
基礎的な力	学力と 文章力と 基礎的な 力	専門的な知識や技術を実践の場で活かす力		60.2		31.3		91.6	91.6	88.7	95.6	82.5	76.5	95.9	94.5	96.3	98.8	87.0
		幅広い教養		49.4		43.7		93.1	93.1	92.3	93.3	95.0	88.2	91.8	93.9	88.9	96.4	92.6
		自分の知識や考えを文章で論理的に書く		49.7		41.6		91.3	91.3	92.3	93.3	95.0	88.2	91.8	90.2	88.9	92.8	87.0
課題を 解決する力	課題を 解決する 力	ものごとを批判的・多面的に考える		38.6		49.7		88.3	88.3	86.9	95.6	85.0	85.3	81.6	89.6	81.5	95.2	85.2
		現状を分析し、問題点や課題を発見する		50.6		43.4		94.0	94.0	92.9	93.3	95.0	91.2	91.8	95.1	92.6	98.8	90.7
		筋道を立てて論理的に問題を解決する		41.9		51.5		93.4	93.4	94.0	95.6	95.0	94.1	91.8	92.7	92.6	96.4	87.0
		既存の枠にとらわれず、新しい発想やアイデアを出す		46.1		44.3		90.4	90.4	91.7	91.1	95.0	85.3	93.9	89.0	88.9	91.6	85.2

※全体の降順

全体より10ポイント以上高い

全体より5ポイント以上高い

※数表は「とても力を入れるべき+まあ力を入れるべき」の数値

全体より10ポイント以上低い

全体より5ポイント以上低い

大学での学習成果 達成率（教育目標、ミッションに該当する力）

卒業生アンケート

【公開】

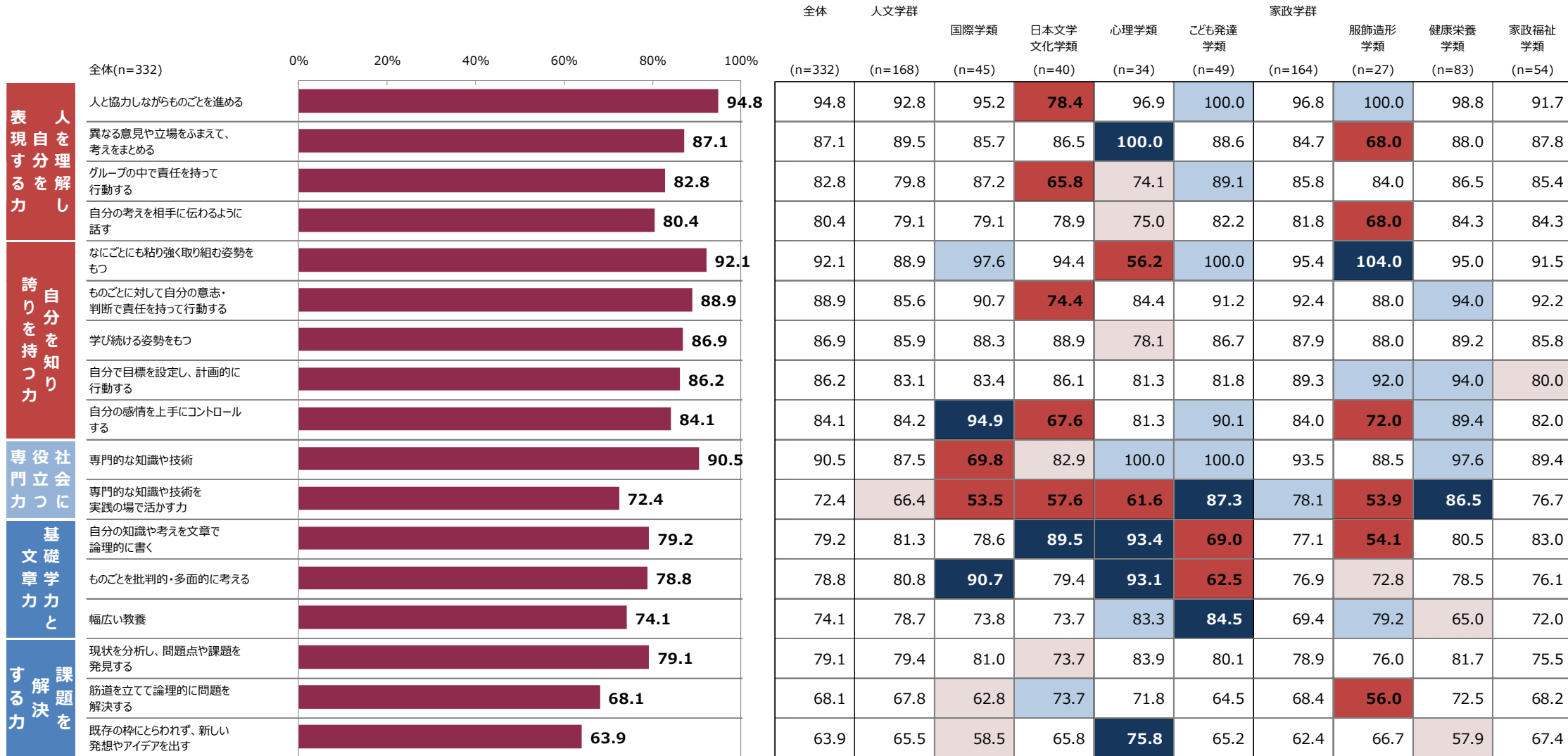
14

■ 修得すべき力の達成率※

Q5. 大学生生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことは、

A. どの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

B. 大学生のうちに、習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



※全体の降順

※達成率：身についた力の修得すべき力に対する割合
（身についた計÷修得すべき計）

全体より10ポイント以上高い

全体より5ポイント以上高い

※算出方法（身についた力の修得すべき力に対する割合）

全体より10ポイント以上低い

全体より5ポイント以上低い

大学での学習成果 身についた力【人文学群】

卒業生アンケート

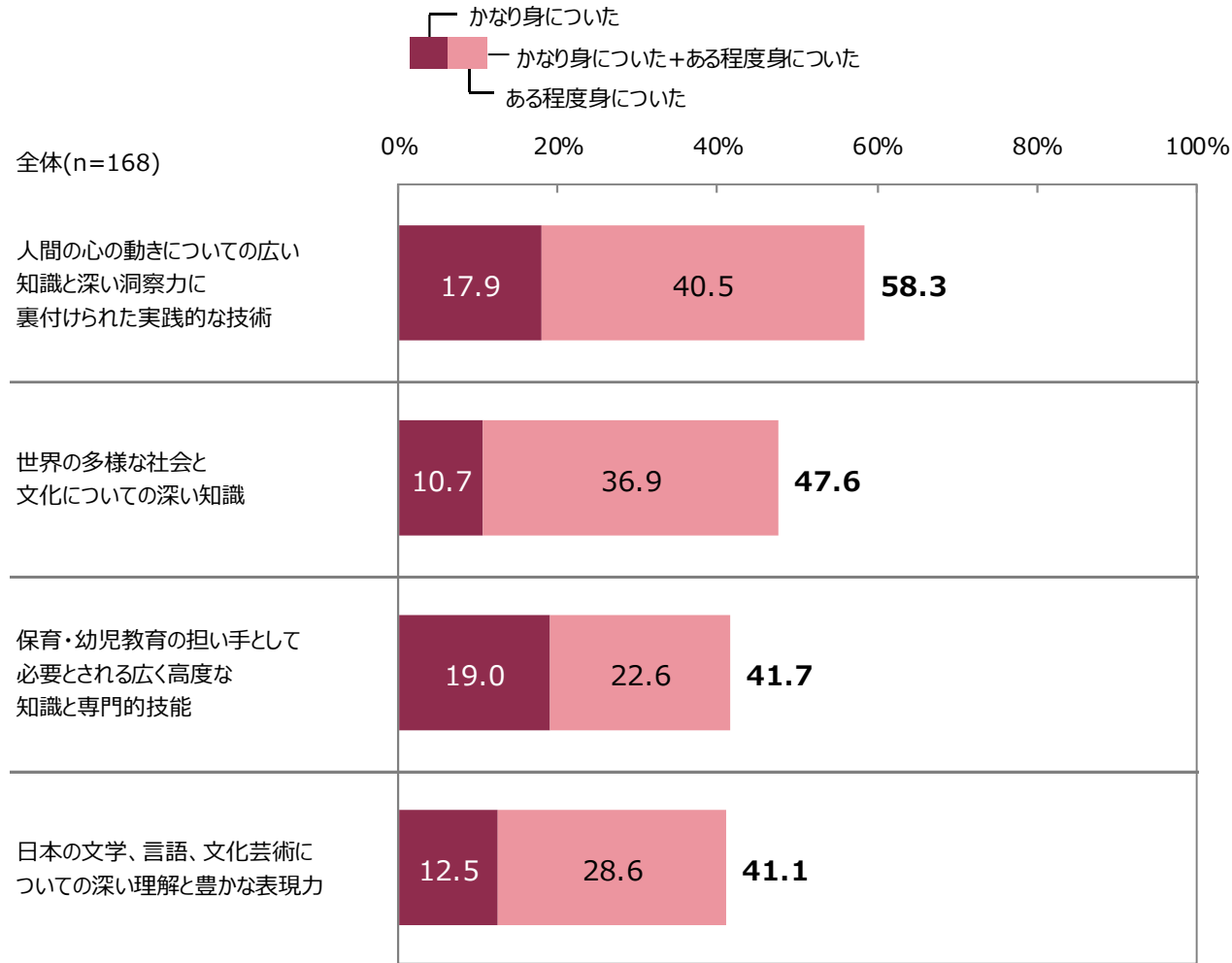
【公開】

15

■ 身についた力の修得割合 ※人文学群卒業生ベース

Q6. 大学生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことは、

A. どの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



※全体の降順

全体 (n=168)	国際学類 (n=45)	日本文学 文化学類 (n=40)	心理学類 (n=34)	こども発達 学類 (n=49)
58.3	46.7	45.0	82.4	63.3
47.6	75.6	60.0	35.3	20.4
41.7	24.4	22.5	11.8	93.9
41.1	40.0	90.0	20.6	16.3

■ 全体より10ポイント以上高い

■ 全体より5ポイント以上高い

■ 全体より10ポイント以上低い

■ 全体より5ポイント以上低い

※数値は「かなり身についた+ある程度身についた」の数値

大学での学習成果 修得に力を入れるべき力【人文学群】

卒業生アンケート

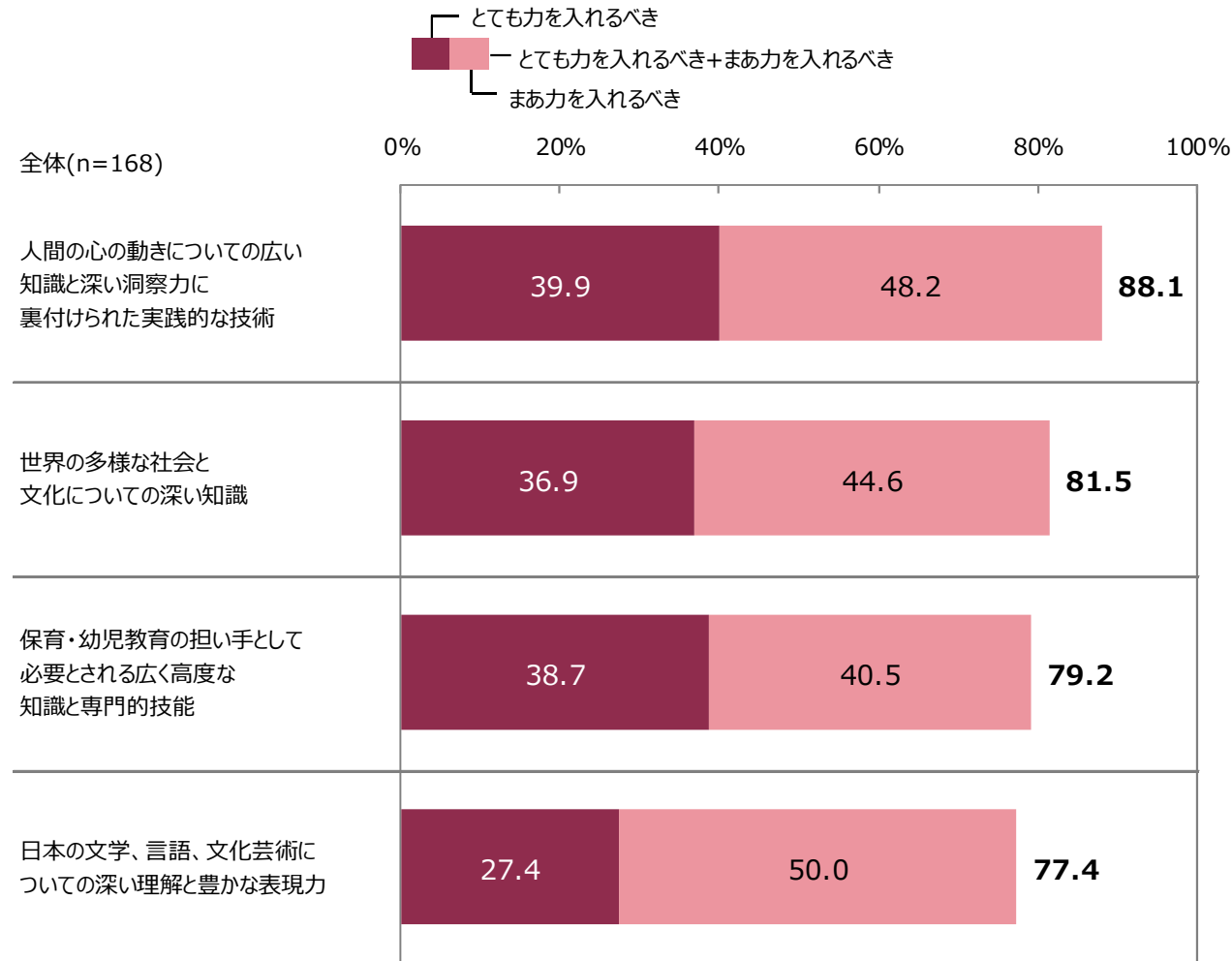
【公開】

16

■ 身につけるべき力の必要度 ※人文学群卒業生ベース

Q6. 大学生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことは、

B. 大学生のうちに、習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



※全体の降順

全体 (n=168)	国際学類 (n=45)	日本文学 文化学類 (n=40)	心理学類 (n=34)	こども発達 学類 (n=49)
88.1	84.4	87.5	91.2	89.8
81.5	93.3	82.5	85.3	67.3
79.2	77.8	67.5	67.6	98.0
77.4	86.7	95.0	64.7	63.3

■ 全体より10ポイント以上高い

■ 全体より5ポイント以上高い

■ 全体より10ポイント以上低い

■ 全体より5ポイント以上低い

※数表は「ととも力を入れるべき+まあ力を入れるべき」の数値

大学での学習成果 達成率【人文学群】

卒業生アンケート

【公開】

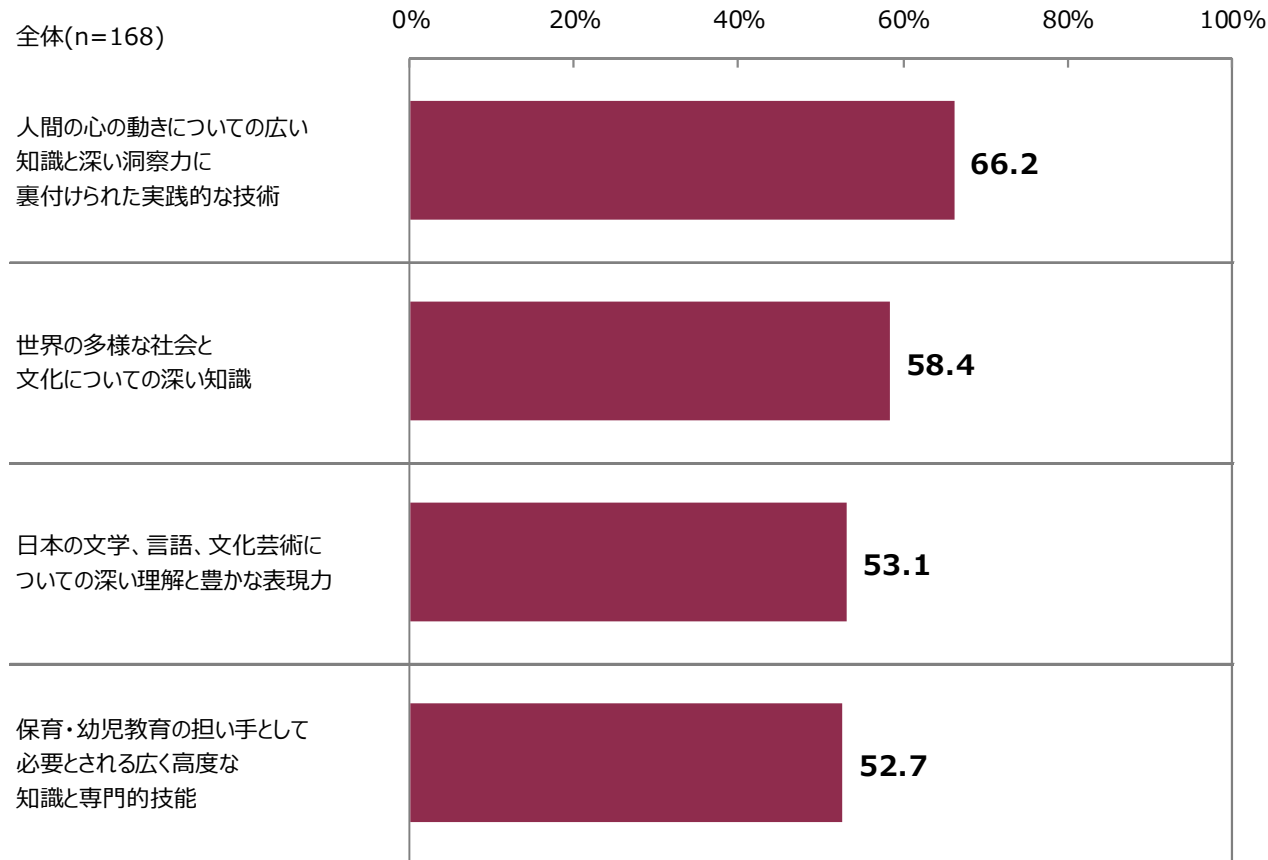
17

■ 修得すべき力の達成率 ※人文学群卒業生ベース 算出方法（身についた力の修得すべき力に対する割合）

Q6. 大学生生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことは、

A. どの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

B. 大学生のうちに、習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



※全体の降順

全体 (n=168)	国際学類 (n=45)	日本文学 文化学類 (n=40)	心理学類 (n=34)	こども発達 学類 (n=49)
66.2	55.3	51.4	90.4	70.5
58.4	81.0	72.7	41.4	30.3
53.1	46.1	94.7	31.8	25.8
52.7	31.4	33.3	17.5	95.8

■ 全体より10ポイント以上高い

■ 全体より5ポイント以上高い

■ 全体より10ポイント以上低い

■ 全体より5ポイント以上低い

※算出方法（身についた力の修得すべき力に対する割合）

大学での学習成果 身についた力【家政学群】

卒業生アンケート

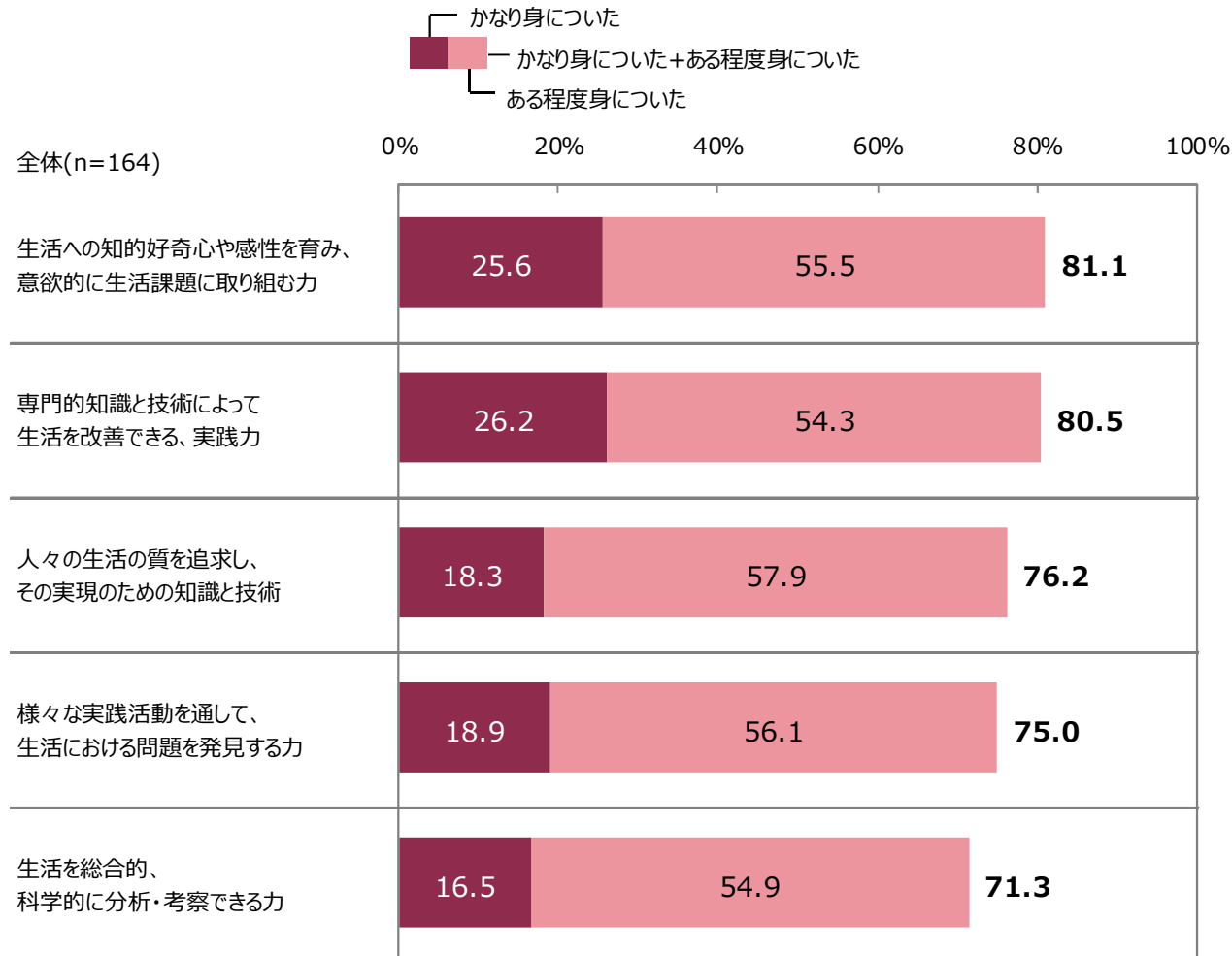
【公開】

18

■ 身についた力の修得割合 ※家政学群卒業生ベース

Q6. 大学生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことは、

A. どの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



※全体の降順

全体 (n=164)	服飾造形 学類 (n=27)	健康栄養 学類 (n=83)	家政福祉 学類 (n=54)
81.1	74.1	83.1	81.5
80.5	74.1	89.2	70.4
76.2	51.9	85.5	74.1
75.0	55.6	81.9	74.1
71.3	63.0	73.5	72.2

■ 全体より10ポイント以上高い

■ 全体より5ポイント以上高い

■ 全体より10ポイント以上低い

■ 全体より5ポイント以上低い

※数値は「かなり身についた+ある程度身についた」の数値

大学での学習成果 修得に力を入れるべき力【家政学群】

卒業生アンケート

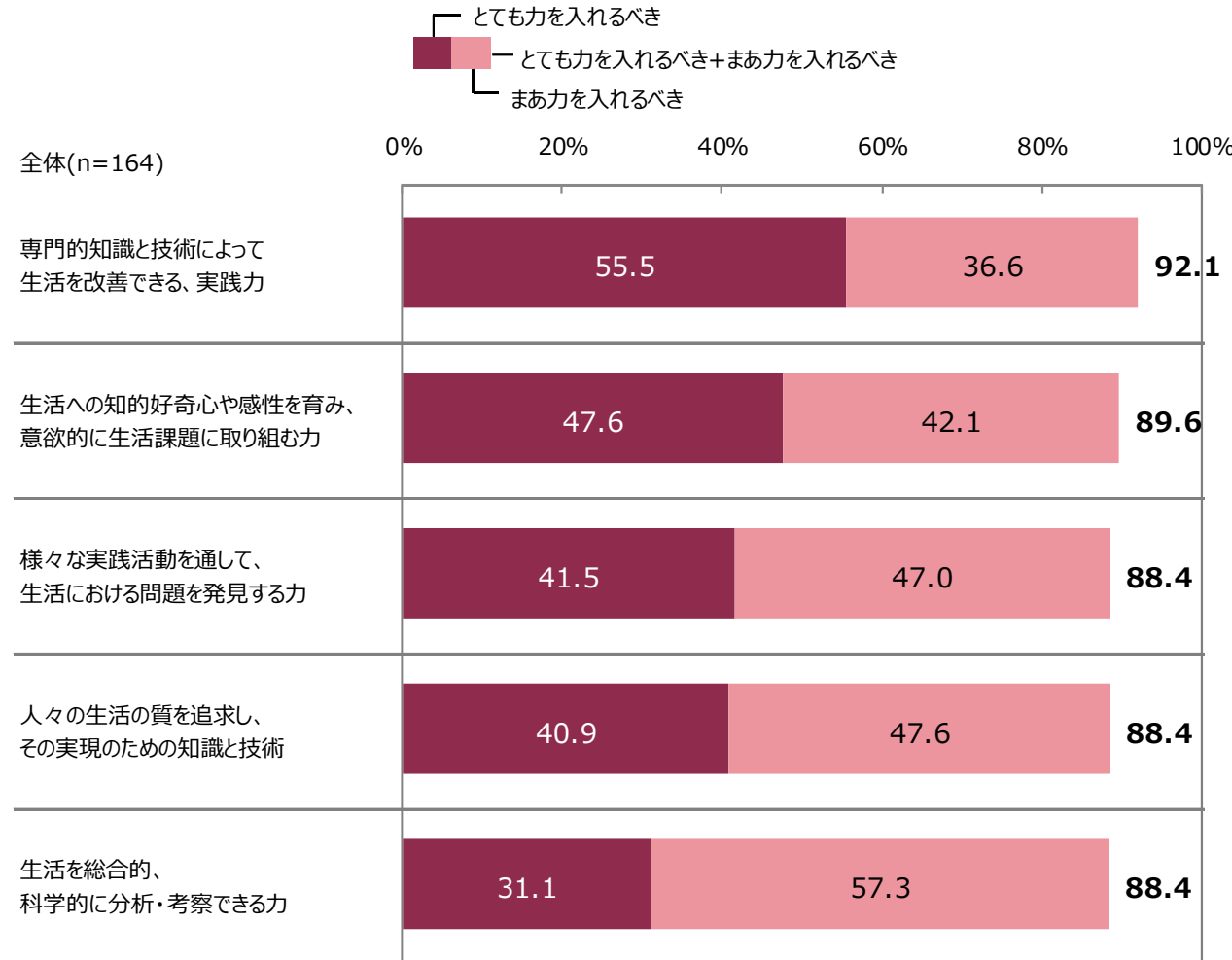
【公開】

19

■ 身につけるべき力の必要度 家政学群卒業生ベース

Q6. 大学生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことは、

B. 大学生のうちに、習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



※全体の降順

全体 (n=164)	服飾造形 学類 (n=27)	健康栄養 学類 (n=83)	家政福祉 学類 (n=54)
92.1	81.5	95.2	92.6
89.6	77.8	92.8	90.7
88.4	70.4	95.2	87.0
88.4	74.1	91.6	90.7
88.4	77.8	90.4	90.7

全体より10ポイント以上高い

全体より5ポイント以上高い

全体より10ポイント以上低い

全体より5ポイント以上低い

※数表は「ととも力を入れるべき+まあ力を入れるべき」の数値

大学での学習成果 達成率【家政学群】

卒業生アンケート

【公開】

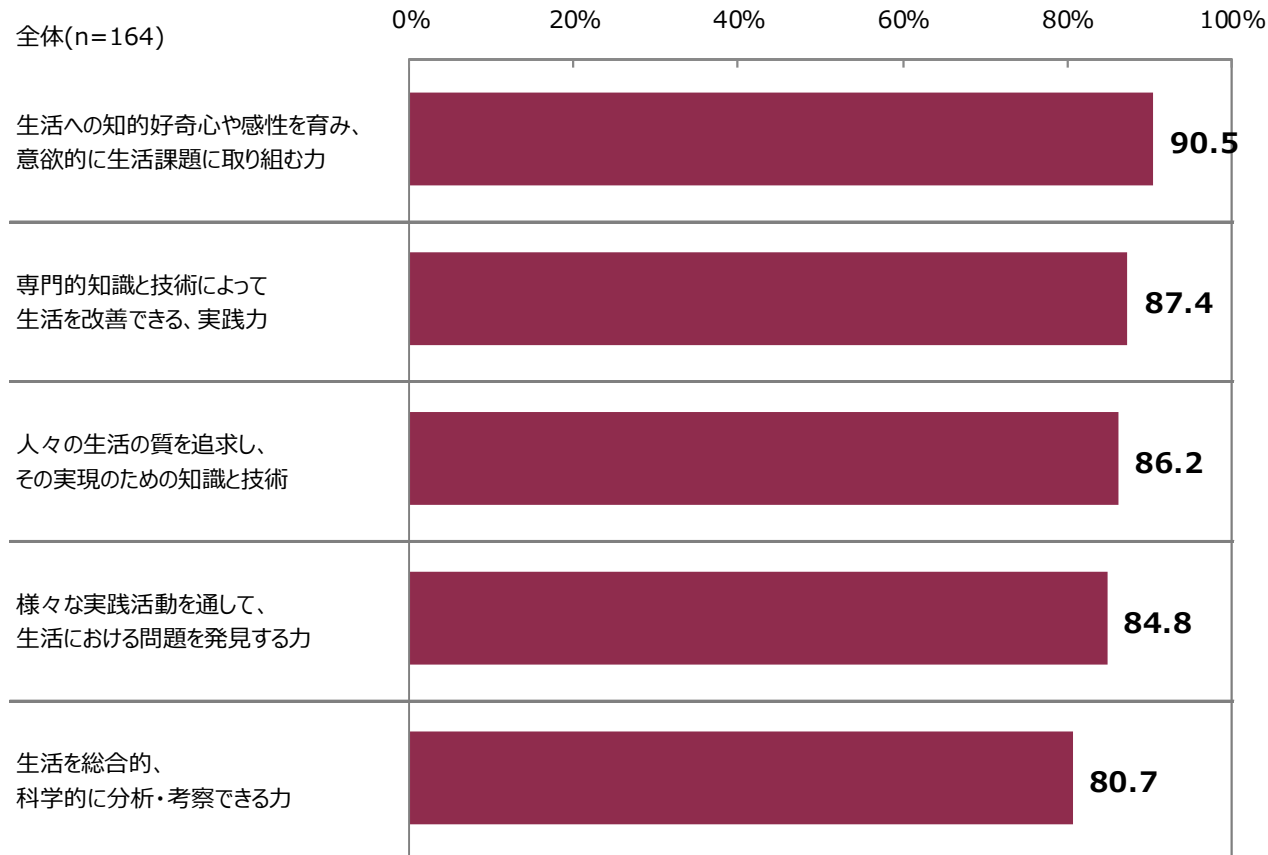
20

■ 修得すべき力の達成率 家政学群卒業生ベース 算出方法（身についた力の修得すべき力に対する割合）

Q6. 大学生生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことは、

A. どの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

B. 大学生のうちに、習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



※全体の降順

全体 (n=164)	服飾造形 学類 (n=27)	健康栄養 学類 (n=83)	家政福祉 学類 (n=54)
90.5	95.2	89.5	89.9
87.4	90.9	93.7	76.0
86.2	70.0	93.3	81.7
84.8	79.0	86.0	85.2
80.7	81.0	81.3	79.6

■ 全体より10ポイント以上高い

■ 全体より5ポイント以上高い

■ 全体より10ポイント以上低い

■ 全体より5ポイント以上低い

※算出方法（身についた力の修得すべき力に対する割合）

在学時の経験 大学教育の印象

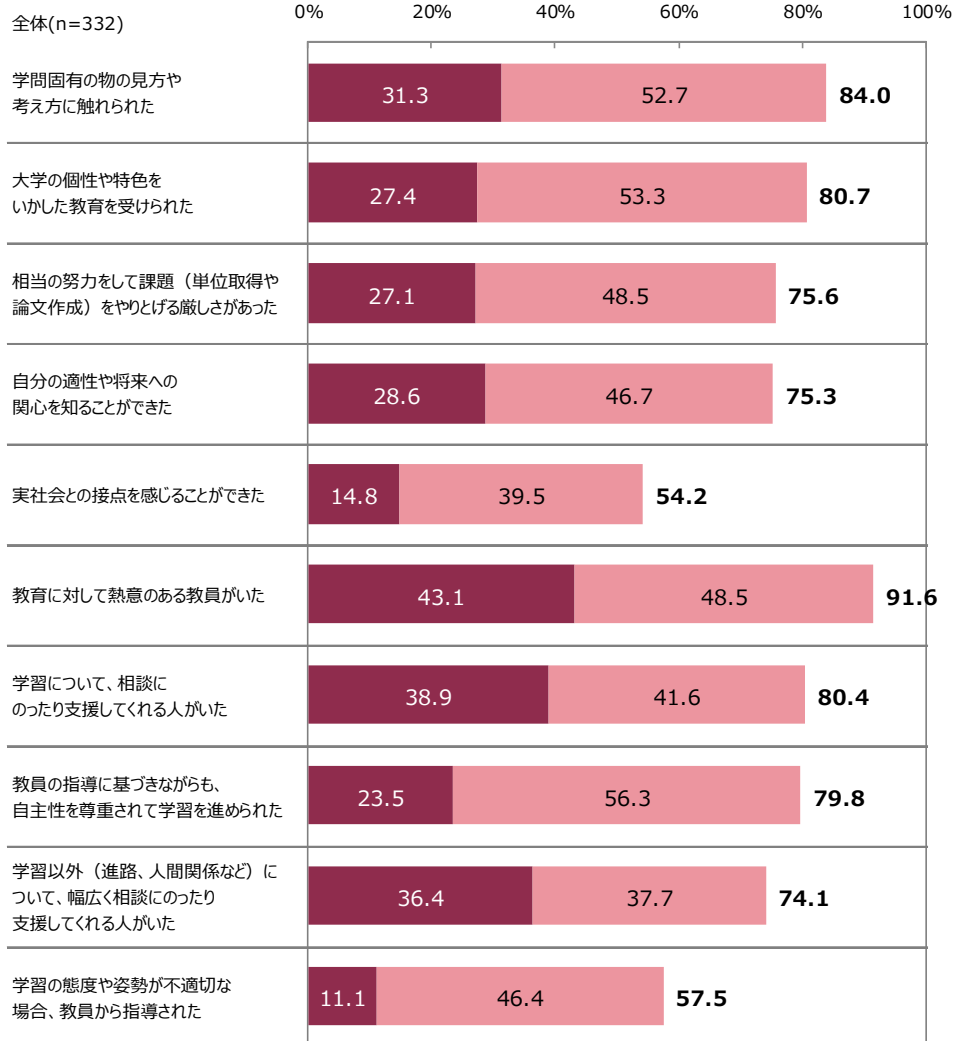
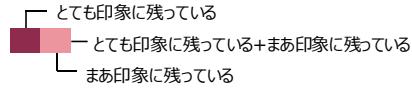
卒業生アンケート

【公開】

21

■ 大学教育の経験の印象度

Q3. 大学教育（授業、ゼミ、研究室、先生からの指導など）を通して、次のような経験はどれくらい現在も印象に残っていますか。あてはまるものを、それぞれひとつお選びください。



※全体の降順

全体 (n=332)	人文学群 (n=168)	国際学類 (n=45)	日本文学 文化学類 (n=40)	心理学類 (n=34)	こども発達 学類 (n=49)	家政学群 (n=164)	服飾造形 学類 (n=27)	健康栄養 学類 (n=83)	家政福祉 学類 (n=54)
84.0	85.1	84.4	85.0	94.1	79.6	82.9	74.1	91.6	74.1
80.7	82.1	80.0	77.5	82.4	87.8	79.3	85.2	77.1	79.6
75.6	67.3	62.2	67.5	61.8	75.5	84.1	96.3	91.6	66.7
75.3	73.8	68.9	65.0	67.6	89.8	76.8	59.3	84.3	74.1
54.2	51.8	48.9	40.0	38.2	73.5	56.7	33.3	55.4	70.4
91.6	92.9	91.1	87.5	100.0	93.9	90.2	85.2	95.2	85.2
80.4	81.5	86.7	75.0	85.3	79.6	79.3	66.7	88.0	72.2
79.8	83.3	80.0	82.5	91.2	81.6	76.2	63.0	81.9	74.1
74.1	75.0	75.6	67.5	73.5	81.6	73.2	51.9	78.3	75.9
57.5	56.5	57.8	45.0	52.9	67.3	58.5	51.9	62.7	55.6

■ 全体より10ポイント以上高い

■ 全体より5ポイント以上高い

※数値は「とても印象に残っている+まあ印象に残っている」の数値

■ 全体より10ポイント以上低い

■ 全体より5ポイント以上低い

在学時の経験 大学教育を通じた学びの機会

卒業生アンケート

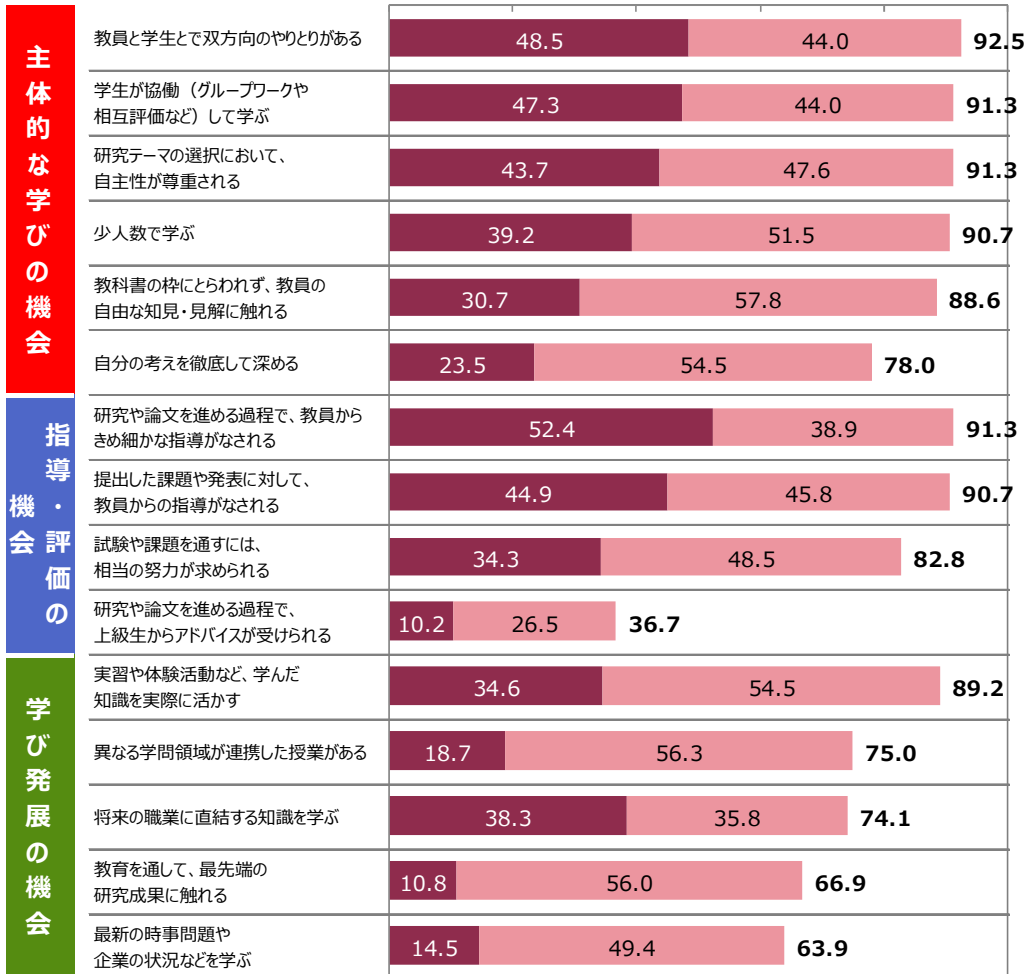
【公開】

22

■ 大学教育での機会の頻度

Q4. 大学教育（授業、ゼミ、研究室、先生からの指導など）を通して、次のような機会はどれくらいありましたか。あてはまるものを、それぞれひとつお選びください。

よくあった
よくあった+たまにあった
たまにあった



※全体の降順

全体 (n=332)	人文学群 (n=168)	国際学類 (n=45)	日本文学 文化学類 (n=40)	心理学類 (n=34)	こども発達 学類 (n=49)	家政学群 (n=164)	服飾造形 学類 (n=27)	健康栄養 学類 (n=83)	家政福祉 学類 (n=54)
92.5	96.4	95.6	97.5	100.0	93.9	88.4	81.5	91.6	87.0
91.3	92.9	93.3	85.0	94.1	98.0	89.6	77.8	95.2	87.0
91.3	93.5	95.6	92.5	100.0	87.8	89.0	88.9	91.6	85.2
90.7	95.2	100.0	82.5	100.0	98.0	86.0	74.1	88.0	88.9
88.6	92.3	91.1	95.0	97.1	87.8	84.8	81.5	86.7	83.3
78.0	81.0	77.8	82.5	85.3	79.6	75.0	59.3	84.3	68.5
91.3	91.7	91.1	85.0	100.0	91.8	90.9	96.3	94.0	83.3
90.7	91.1	93.3	87.5	94.1	89.8	90.2	85.2	95.2	85.2
82.8	78.0	68.9	70.0	82.4	89.8	87.8	92.6	97.6	70.4
36.7	41.7	35.6	35.0	41.2	53.1	31.7	22.2	34.9	31.5
89.2	83.3	73.3	77.5	82.4	98.0	95.1	92.6	100.0	88.9
75.0	71.4	77.8	62.5	70.6	73.5	78.7	74.1	85.5	70.4
74.1	66.7	57.8	45.0	61.8	95.9	81.7	66.7	91.6	74.1
66.9	66.1	60.0	70.0	73.5	63.3	67.7	59.3	75.9	59.3
63.9	61.9	73.3	50.0	58.8	63.3	65.9	55.6	66.3	70.4

■ 全体より10ポイント以上高い

■ 全体より5ポイント以上高い

■ 全体より10ポイント以上低い

■ 全体より5ポイント以上低い

※数表は「よくあった+たまにあった」の数値

現在の就業状況

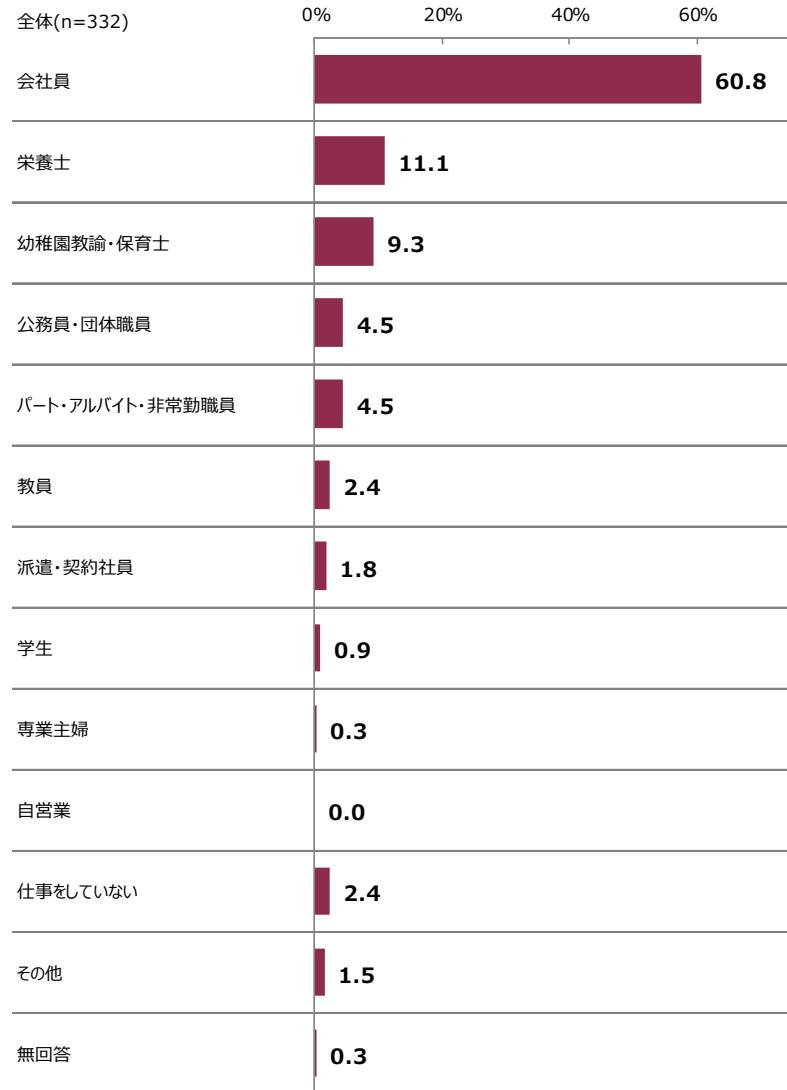
卒業生アンケート

【公開】

23

■ 職業・就業状況

Q11. 現在の職業・就業状況について、あてはまるものをお選びください。（1つに○）



※全体の降順

全体 (n=332)	人文学群 (n=168)	国際学類 (n=45)	日本文学 文化学類 (n=40)	心理学類 (n=34)	こども発達 学類 (n=49)	家政学群 (n=164)	服飾造形 学類 (n=27)	健康栄養 学類 (n=83)	家政福祉 学類 (n=54)
60.8	59.5	86.7	67.5	73.5	18.4	62.2	74.1	45.8	81.5
11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.6	0.0	44.6	0.0
9.3	18.5	0.0	0.0	0.0	63.3	0.0	0.0	0.0	0.0
4.5	6.0	4.4	5.0	5.9	8.2	3.0	0.0	3.6	3.7
4.5	6.0	4.4	12.5	5.9	2.0	3.0	11.1	1.2	1.9
2.4	1.2	2.2	2.5	0.0	0.0	3.7	3.7	0.0	9.3
1.8	1.8	0.0	0.0	2.9	4.1	1.8	7.4	1.2	0.0
0.9	1.8	2.2	2.5	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.3	0.6	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2.4	3.6	0.0	7.5	8.8	0.0	1.2	3.7	1.2	0.0
1.5	0.6	0.0	2.5	0.0	0.0	2.4	0.0	2.4	3.7
0.3	0.6	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 全体より10ポイント以上高い

■ 全体より5ポイント以上高い

■ 全体より10ポイント以上低い

■ 全体より5ポイント以上低い

現在の就業状況

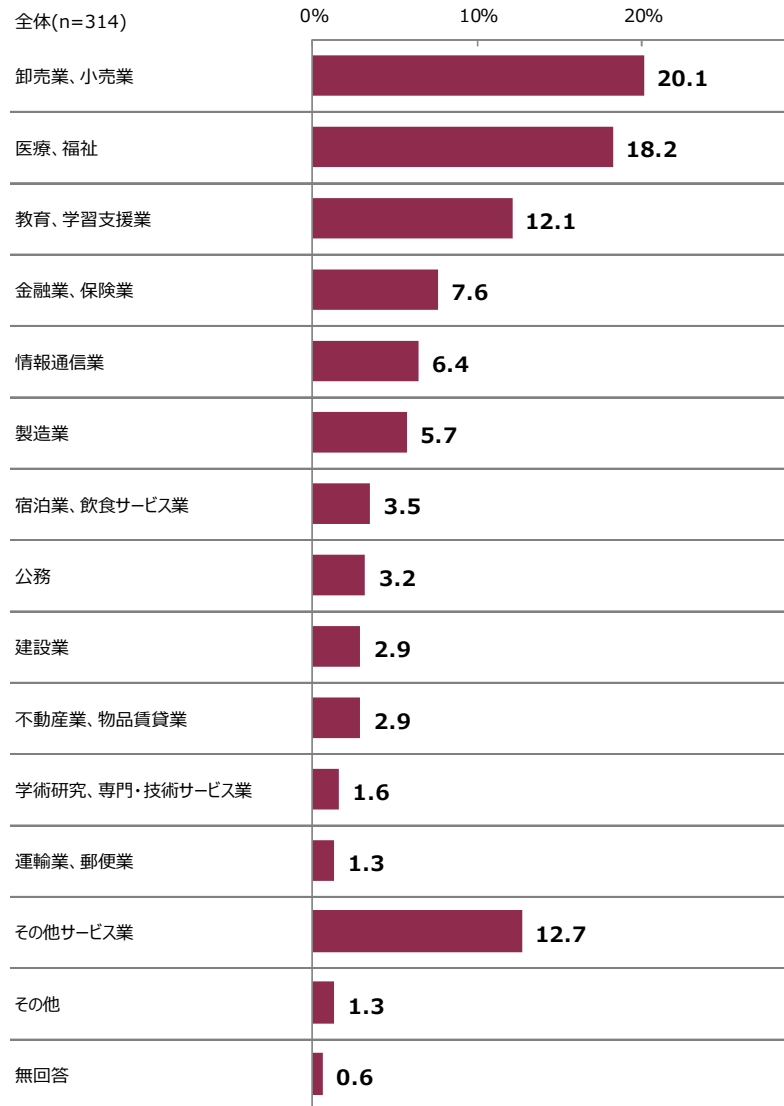
卒業生アンケート

【公開】

24

■ 主な業種 ※ Q 1 1で「1. 会社員」～「8. パート・アルバイト・非常勤職員」と回答した人ベース

Q12. 現在のお勤め先の主な業種をお選びください。(1つに○)



※全体の降順

全体 (n=314)	人文学群 (n=156)	国際学類 (n=44)	日本文学 文化学類 (n=35)	心理学類 (n=30)	こども発達 学類 (n=47)	家政学群 (n=158)	服飾造形 学類 (n=26)	健康栄養 学類 (n=80)	家政福祉 学類 (n=52)
20.1	14.7	15.9	22.9	20.0	4.3	25.3	34.6	25.0	21.2
18.2	13.5	6.8	8.6	6.7	27.7	22.8	0.0	36.3	13.5
12.1	15.4	4.5	8.6	0.0	40.4	8.9	3.8	7.5	13.5
7.6	12.8	22.7	17.1	10.0	2.1	2.5	0.0	2.5	3.8
6.4	9.6	13.6	8.6	13.3	4.3	3.2	11.5	0.0	3.8
5.7	5.1	4.5	8.6	10.0	0.0	6.3	0.0	8.8	5.8
3.5	3.8	4.5	2.9	3.3	4.3	3.2	0.0	3.8	3.8
3.2	3.8	0.0	5.7	3.3	6.4	2.5	0.0	5.0	0.0
2.9	2.6	0.0	0.0	13.3	0.0	3.2	3.8	0.0	7.7
2.9	2.6	6.8	0.0	0.0	2.1	3.2	0.0	1.3	7.7
1.6	1.9	0.0	2.9	3.3	2.1	1.3	7.7	0.0	0.0
1.3	1.9	4.5	2.9	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.9
12.7	10.3	15.9	8.6	13.3	4.3	15.2	30.8	10.0	15.4
1.3	1.3	0.0	2.9	3.3	0.0	1.3	3.8	0.0	1.9
0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	2.1	0.6	3.8	0.0	0.0

■ 全体より10ポイント以上高い

■ 全体より5ポイント以上高い

■ 全体より10ポイント以上低い

■ 全体より5ポイント以上低い

現在の就業状況

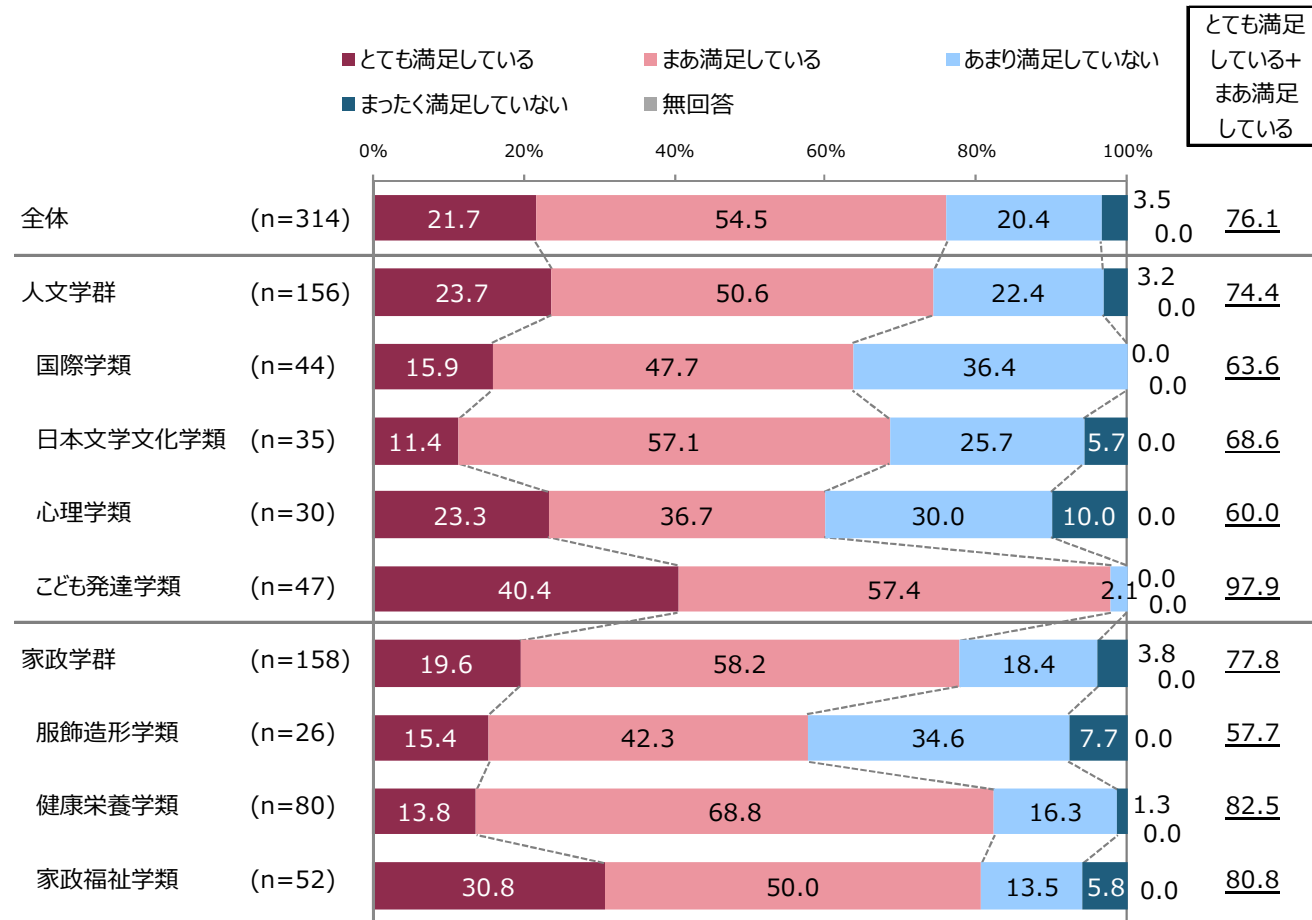
卒業生アンケート

【公開】

25

■ 仕事に対する満足度 ※ Q 1 1 で「1. 会社員」～「8. パート・アルバイト・非常勤職員」と回答した人ベース

Q13. あなたの、現在の仕事に対する満足度についてあてはまるものをひとつお選びください。（1つに○）



Ⅱ-2 就職先ヒアリング

和洋女子大学の卒業生に対する総合的な評価

【公開】 27

就職先ヒアリング

和洋女子大学の卒業生の印象

和洋女子大学の卒業生は、「真面目」で「行儀がよい」という印象。

和洋女子大学の卒業生を採用した採用担当者の卒業生に対する評価は、真面目で仕事にも熱心、人に優しく、行儀がよいと、良好。仕事ぶりも一生懸命で真面目で、窓口業務や営業補佐など一般職として周りの高い評価を得ながら働いている様子がうかがえる。

和洋女子大学の卒業生の強み

行儀のよさや、チームワークを重んじる姿勢は高く評価できるとの声。

和洋女子大学の卒業生の真面目に仕事に取り組む姿勢、行儀のよさ、そしてチームワークを重んじる姿勢は、多くの就職先で高く評価されている。そのような力は、顧客対応の業務や人をサポートする業務に適しているとの声がある。

和洋女子大学の卒業生の課題点

積極的にチャレンジする姿勢や、提案力は弱いとの指摘。 これらの能力は、今後の人材として「持っていてほしい」との声。

人より前に出て自ら何かをしようとする積極性や、提案力は弱いとの評価。これらの能力は今後の社会で求められる力であるため、和洋女子大学の卒業生にも身につけてほしいとの声も挙がる。また、今回ヒアリング行った就職先では、和洋女子大学の卒業生に、「サポート役に回ること」を求めている就職先が多く見られたが、今後より活躍の場を広げていくためには、積極性や提案力を身につけた人材になっていくことが求められる。

「和洋女子大学の使命」で設定されている力の修得に関する評価

【公開】

28

就職先ヒアリング

「人を支える心」

「しなやかさ」「人に優しく」「行儀のよさ」は和洋女子大学の卒業生のイメージと合致。

「人を支える心」については、和洋女子大学の卒業生が「持っている」と評価する就職先が多い。特に、「芯のあるしなやかさ」「人に優しく自分に厳しい倫理観」「人を思いやる行儀のよさ」は働いている卒業生のイメージと合致し、卒業生が身につけているとの評価。一方で、「好きな道を選ぶ勇気と自信」「人を尊重し自分に誇りを持つ自律心・独立心」は比較的弱いと指摘されている。

「人を支える技術」

「学ぶ力」「理解力」は身につけているが、「積極性」「批判力」は弱いとの声。

「人を支える技術」については、項目によって評価が分かれた。和洋女子大学の卒業生は、新しいことを「学ぶ力」や、人の意見に対する「理解力」は身につけているが、「積極性」や「批判力」については、弱いという評価。また、「自分の意見を分かりやすく発表する力」については、「いい意見や考え方を持っているが、それを発信できてないのがもったいない」との声が挙がっている。

Ⅲ appendix

卒業生アンケート調査 調査票

和洋女子大学に関する卒業生調査

※このアンケートは無記名であり、ご回答は統計資料としてのみ活用させていただきます。

Q1. 最初にあなたご自身についてお聞します。(それぞれ1つに○) ※差し支えない範囲で、ご回答ください。

卒業年月	1. 2018年3月卒	2. 2019年3月卒	3. その他()
年齢	1. 20代	2. 30代	3. その他

Q2. あなたが卒業した和洋女子大学の学群・学類をお選びください。(1つに○)

【人文学群】

1. 国際学類 2. 日本文学文化学類 3. 心理学類 4. こども発達学類

【家政学群】

5. 服飾造型學類 6. 健康營養學類 7. 家政福祉學類

和洋女子大学在学当時のことについてお聞きします。

Q3. 大学教育(授業、ゼミ、研究室、先生からの指導など)を通して、次のような経験はどれくらい現在も印象に残っていますか。
あてはまるものを、それぞれひとつお選びください。

		横に回答 →			
例	○○な経験をした	1	2	3	4
(1)	相当の努力を要して課題(単位取得や論文作成)をやりとげる厳しさがあった	→ 1	2	3	4
(2)	実社会との接点を感じることができた	→ 1	2	3	4
(3)	学問固有の物の見方や考え方に触れられた	→ 1	2	3	4
(4)	大学の個性や特色をいかした教育を受けられた	→ 1	2	3	4
(5)	自分の適性や将来への関心を知ることができた	→ 1	2	3	4
(6)	学習について、相談にのったり支援してくれる人がいた	→ 1	2	3	4
(7)	学習以外(運動、人間関係など)について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた	→ 1	2	3	4
(8)	教育に対して熱意のある教員がいた	→ 1	2	3	4
(9)	教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて学習を進められた	→ 1	2	3	4
(10)	学習の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導された	→ 1	2	3	4

Q4. 大学教育(授業、ゼミ、研究室、先生からの指導など)を通して、次のような機会はどれくらいありましたか。
あてはまるものを、それぞれひとつお選びください。

	横に回答→	よくあった	たまにあった	まったくなかった	覚えていない
例 ○○を学ぶ	→	1	2	3	4
(1) 実習や体験活動など、学んだ知識を実際に活かす	→	1	2	3	4
(2) 異なる学問領域が連携した授業がある	→	1	2	3	4
(3) 教科書の枠にとらわれず、教員の自由な知見・見解に触れる	→	1	2	3	4
(4) 教育を通して、最先端の研究成果に触れる	→	1	2	3	4
(5) 学生が協働(グループワークや相互評価など)して学ぶ	→	1	2	3	4
(6) 少人数で学ぶ	→	1	2	3	4
(7) 研究テーマの選択において、自主性が尊重される	→	1	2	3	4
(8) 教員と学生とで双方向のやりとりがある	→	1	2	3	4
(9) 最新の時事問題や企業の実状などを学ぶ	→	1	2	3	4
(10) 将来の職業に直結する知識を学ぶ	→	1	2	3	4
(11) 自分の考えを徹底して深める	→	1	2	3	4
(12) 試験や課題を通すには、相当の努力が求められる	→	1	2	3	4
(13) 提出した課題や発表に対して、教員からの指導がなされる	→	1	2	3	4
(14) 研究や論文を進める過程で、教員からきめ細かな指導がなされる	→	1	2	3	4
(15) 研究や論文を進める過程で、上級生からアドバイスが受けられる	→	1	2	3	4

和洋女子大学で習得したことについてお聞きします。

Q5. 大学生活全体(大学時代のあらゆる活動)を通じて、次のようなことは、

A. どの程度身についていると思いますか。

また、B. 大学生のうちに、習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。

それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

		A. 大学生生活全体を通じて、どの程度身についたか				B. 大学生のうちに、習得にどの程度力を入れておくべきか ※に自身の経験に照準を合わせ、適宜に調整を要する			
		かなり身についた	ある程度身についた	あまり身につけていない	まったく身につけていない	とても力を入れるべき	まあ力を入れるべき	あまり力を入れなくてよい	まったく力を入れなくてよい
例	〇〇する力	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(1)	専門的な知識や技術	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(2)	専門的な知識や技術を実践の場で活かす力	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(3)	幅広い教養	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(4)	人と協力しながらものごとを進める	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(5)	異なる意見や立場をふまえて、考えをまとめる	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(6)	自分の知識や考えを文章で論理的に書く	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(7)	自分で目標を設定し、計画的に行動する	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(8)	自分の感情を上手にコントロールする	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(9)	ものごとを批判的・多面的に考える	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(10)	現状を分析し、問題点や課題を発見する	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(11)	筋道を立てて論理的に問題を解決する	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(12)	既存の枠にとらわれず、新しい発想やアイデアを出す	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(13)	グループの中で責任を持って行動する	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(14)	なにごとにも粘り強く取り組む姿勢をもつ	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(15)	自分の考えを相手に伝えるように話す	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(16)	学び続ける姿勢をもつ	→ 1	2	3	4	1	2	3	4
(17)	ものごとに対して自分の意志・判断で責任を持つて行動する	→ 1	2	3	4	1	2	3	4

卒業生アンケート調査 調査票

卒業生アンケート

【公開】 31

和洋女子大学のディプロマポリシーに示された知識、能力、態度の習得についてお聞きします。

Q6. 以下の各学群で身につく力について、大学生活全体(大学時代のあらゆる活動)を通じて、

A. どの程度身についたと思いますか。

また、B. 大学生のうちに、習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。

それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

横に回答 →	A. 大学生活全体を通じて、 どの程度身についたか				B. 大学生のうちに、習得に どの程度力を入れておくべきか (※ご自身の経験に照準を置いてください)			
	かなり 身につ いた	ある程度 身につ いた	あまり 身につ いて いない	まったく 身につ いて いない	とても 力を入 れるべき	まあ 力を入 れるべき	あまり 力を入 れなくて よい	まったく 力を入 れなくて よい
例 ○○する力 →	1	2	3	4	1	2	3	4

以下は、人文学群を卒業した方のみご回答ください

(1) 世界の多様な社会と文化についての深い知識 →	1	2	3	4	1	2	3	4
(2) 日本の文学、言語、文化芸術についての深い理解と豊かな表現力 →	1	2	3	4	1	2	3	4
(3) 人間の心の動きについての広い知識と深い洞察力に裏付けられた実践的な技術 →	1	2	3	4	1	2	3	4
(4) 保育・幼児教育の担い手として必要とされる広く高度な知識と専門的技能 →	1	2	3	4	1	2	3	4

以下は、家政学群を卒業した方のみご回答ください

(1) 生活を総合的、科学的に分析・考察できる力 →	1	2	3	4	1	2	3	4
(2) 人々の生活の質を追求し、その実現のための知識と技術 →	1	2	3	4	1	2	3	4
(3) 専門的知識と技術によって生活を改善できる、実践力 →	1	2	3	4	1	2	3	4
(4) 様々な実践活動を通して、生活における問題を発見する力 →	1	2	3	4	1	2	3	4
(5) 生活への知的好奇心や感性を育み、意欲的に生活課題に取り組む力 →	1	2	3	4	1	2	3	4

和洋女子大学に対する満足度等についてお聞きします。

Q7. 和洋女子大学について、現在のお気持ちや状況にあてはまるものを、それぞれひとつお選びください。

横に回答 →	とても あてはまる	まあ あてはまる	あまり あてはま らない	まったく あてはま らない
例 ○○と感じる →	1	2	3	4
(1) 卒業生であることを誇らしく感じる →	1	2	3	4
(2) 大学では一生の付き合いとなる友人関係ができた →	1	2	3	4
(3) 大学時代の経験は、現在の自分を形成する土台になっている →	1	2	3	4
(4) 和洋女子大学は、大学進学を考える人にすすめる価値がある →	1	2	3	4

Q8. 大学時代全体における成長を振り返り、成長実感についてあてはまるものをひとつお選びください。(1つに○)

1. とても実感した 2. まあ実感した 3. あまり実感しなかった 4. まったく実感しなかった

Q9. 大学時代全体を振り返り、学生生活に対する満足度についてあてはまるものをひとつお選びください。(1つに○)

1. とても満足している 2. まあ満足している 3. あまり満足していない 4. まったく満足していない

Q10. 和洋女子大学への要望、改善点などがありましたらお書きください。

あなたの現在の状況についてお聞きします。

Q11. 現在の職業・就業状況について、あてはまるものをお選びください。(1つに○)

1. 会社員 2. 幼稚園教諭・保育士 3. 教員
4. 栄養士 5. 公務員・団体職員 6. 自営業
7. 派遣・契約社員 8. パート・アルバイト・非常勤職員 9. 専業主婦
10. 学生 11. 仕事をしていない 12. その他()

以降の質問は現在、仕事をされている方にお聞きします。

Q12. 現在のお勤め先の主な業種をお選びください。(1つに○)

1. 建設業 2. 製造業 3. 情報通信業
4. 運輸業、郵便業 5. 卸売業、小売業 6. 金融業、保険業
7. 不動産業、物品賃貸業 8. 学術研究、専門・技術サービス業 9. 宿泊業、飲食サービス業
10. 教育、学習支援業 11. 医療、福祉 12. 公務
13. その他サービス業 14. その他()

Q13. あなたの、現在の仕事に対する満足度についてあてはまるものをひとつお選びください。(1つに○)

1. とても満足している 2. まあ満足している 3. あまり満足していない 4. まったく満足していない

～ アンケートは以上です ご協力ありがとうございました ～

■和洋女子大学の使命（Mission）

“人を支える「心」と「技術」を持って行動する女性”の育成

「人を支える心」

芯のあるしなやかさ

好きな道を選ぶ勇氣と自信

人に優しく自分に厳しい倫理観

人を思いやる行儀のよさ

人を尊重し自分に誇りを持つ自律心・独立心

「人を支える技術」

新しいことを積極的に学ぶ力

社会の要請を発見・解決する意欲と能力

人の意見に対する理解力と批判力

自分の意見を分かりやすく発表する力

教養に裏付けられた専門性